

平成8年10月24日

大久保婦人消防隊
～全国婦人消防操法大会で敢闘賞受賞～



この年には大豊町のシンボルが決定しました
「町木 杉」「町花 福寿草」「町魚 あめご」
(町鳥は昭和55年に公募でヤマガラに選定済)

平成9年9月14日

大杉分団穴内部 操法嶺北大会で優勝！
～10月の県大会でも第3位の好成績～



穴内部は、平成7年にも嶺北大会で優勝し、県大会で5位入賞しています。

平成10年10月10日

大豊町体育会発足30周年記念行事
～若松親方(元大関朝潮)の講演会～

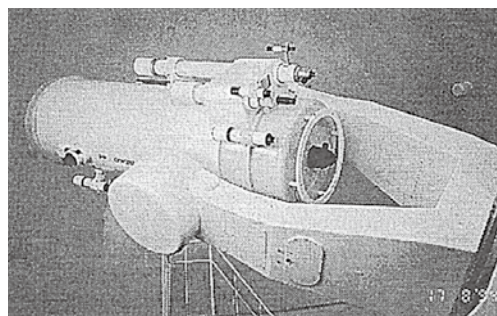
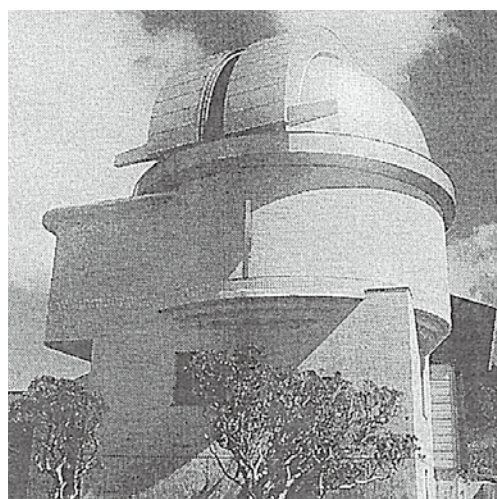


〈2月号は、平成11年以降のできごとを掲載の予定です。〉

昭和30年(1955年)
3月31日に誕生した大豊村。
その後、昭和47年4月1
日に町制施行し「大豊町」
が発足しました。
先月号から、平成のでき
ごとを振り返っています
が、今月号では平成6年
(1994年)以降のでき
ごとを振り返ります。

平成6年8月17日

梶ヶ森に天文台が完成
～四国最大級反射望遠鏡～



平成7年(合併40周年)5月1日

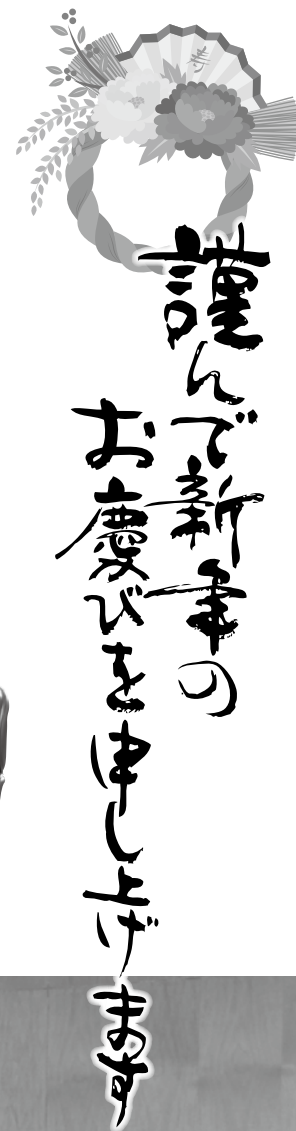
ゆとりすとパークおおとよオープン
～オープン以来7カ月で6万3千人の入場者～



大豊町合併60周年

第8回

思い出を
たずねて



あけましておめでとございます。

町民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えの
ことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、政府が地方創生元年と位置づけ、

「まち・ひと・しごと創生本部」のもと地方創生の

取り組みが始まり、我が町においても創生に向けた

取り組み目標を「積極人口100%」と定めました。

「積極人口」とは、大豊で暮らすことに積極的な意識を持っている人のことで、

「積極人口100%」であり続ける町を目指して「ゆとりすとカントリー」おお

とよのもと、創生の取り組みを始めました。

積極人口100%の町民の皆さまとともに、「環境世紀にふさわしい元気な

山村」の再生を目指し、決意も新たに取り組みを進めて参ります。

新しい年が、すばらしい一年となりますようお祈り申し上げますとともに、

更なる飛躍の年となるよう決意を込めまして新年のご挨拶いたします。

大豊町長 若崎憲郎



大豊町議会

